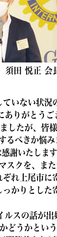
Rotary
ROTARY CLUB OF AGEO
創立 1963年3月16日

上尾ロータリークラブ

2019-2020年度R.I.テーマ
ロータリーは世界をつなぐ

第2832回 例会
2020. 6. 18

会長あいさつ


2019-2020年度 須田 悦正 会長

皆さまこんにちは。本日はコロナウイルスが収束していない状況の中、本年度第40回例会にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。前回の例会から約3カ月が経過してしまいましたが、皆様のご健康に変わりはないでしょうか？本日の例会も開催するべきか悩みましたが、開催させていただくことのみです。まずは感謝です。

先日上尾西RCさんと合同で、フェイスシールドとマスクを、また台南東北クラブから寄贈された防護服・防護手袋を それぞれ上尾市に寄贈してきました。当日は高山市長も見えになり、しっかりとした寄贈式が行えたことをご報告させていただきます。

前回の例会は2月27日のIMでした。新型コロナウイルスの話が出始めたのが1月下旬から2月上旬で、IM1週間で落ちのようとかという状況の中で開催でき、大変嬉しかったです。私自身はIM開催前より3月の例会を休んでいて、IM開始前の理事会に で皆様の了解を得て、3月全ての例会を中止にいたしました。その時は、こんなにも長くコロナの影響が出ると は全く思ってもいませんでした。3月下旬のダナン視察に関しても、その当時は行けるのと思っておりましたが、それも中止となってしまいました。コロナについて当初は知識がなく軽く考えていたのですが、こんなにも長く世界中に影響が出て、知識がついていくうちにとても深刻に考えるようになりました。それと同時にこの まま例会を開催できなく、会長年度が終わってしまうのではないかと うず紙しさと不安も強くなっていたのです。一方に同じ状況の中、何もできない、何も活動せずなにもまま終わってしまうことを 想像すると本当に寂しくなりました。せっかく皆さんのお陰で会長職を与えられ、皆さんに支えられてきたのに、何も恩返しもできずに終わってしまうのかと。でもこうして、小さくても最後の2回の例会を今 えてくださったことに感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございます。

さて 過去に入類は、天然痘、結核、マラリア、ペスト、新型インフルエンザ、新興感染症（エイズ、SARS）、といったウイルスにより大勢の死者がでました。私たちが根絶を目指しているポリオもウイルスの一種です。人類はウイルスと常に戦ってきました。今回のコロナウイルスとも戦い、乗り越えるべくくりえられた試練なのではないでしょうか。「神は乗り越えられない試練は与えない」とIMでも学びましたが、この試練によって、何をすべきか、何を学ぶか、どんな行動をするかにつて未来が変わってくるような気がします。

次に、私自身の二の期間の近況をご報告させていただきます。お米部門に関しては3月は好調でしたが、4月に入り急下降で底をついたかと思ったら、5月は更に下がりました。世間で言われている、飲食店の影響が大きすぎて一般家庭の消費だけではどうにもならない状況でした。家存があるから大丈夫だとしても2ヶ月ぶりお声もありませんが、やはり飲食店さんの力の大きさに自ずはました。そのような状況なので、もちろん配達は激減。配送員が4人いるのに配送が1日で6件という日もありました。

周りの会社はどうしているのだろう？と聞いてみると、助成金を使ってどうにか凌ぐとかいろいろと皆さん努力して頑張を乗り越えようとがんばっています。私も、出勤日を半分にしようとか、いろいろ考えましたが、私自身一時間往来のなくてとても寂しい思いをしたので、出勤日を減らす、要するに仕事をさせないという決断ができませんでした。でも、出社してもスタッフはやることない。このままでは、うちもお客さんも困るダメになる。何からやらなや、今までお世話になってきた飲食店さんのために何ができないかと思い、テイクアウト商品の無料配送サービスを始めました。でも、最初はテイクアウトを実施していらっしゃるお店が少なかったので、運ぶのでテイクアウトやってますよと1件1件お願いしていくことから始まりました。

とにかく1日も早く少しでも売上を確保していただくことを目的だったので、申込書や画像などを画面にすることは一切書いて、当店スタッフが1件1件お店に出向いて、チラシと1面で説明して、その場で了解を得て、画像を撮影してホームページに掲載して、注文が来た配送するという作業をこの2か月間継続して実践しました。また、この暗い雰囲気を打破したいという思いから、上尾市内の飲食店のテイクアウト商品を集めた「AGETAKE」なるお祭りみたいなことをしてきました。

おかげさまで、この2つの事業とも好調です。好調って言っても ビジネスとしては一円にもなっていないですけどね。そして、何より私自のスタッフが生き生きとして仕事ができるようになったのが一番の収穫です。

次に考えているのがお取引先の蔵元です。飲食店さんがこのような状況において、日本酒蔵や焼酎蔵などの出荷量も同じように落ち込んでいます。そうすると、そこに携わる原料に関しても落ち込んでいます。特に日本酒用のお米は日本酒製造専用のて、飯米（普段食べるお米）には回せず、2020年を迎る日本酒のお米の子約は2019年に完了しているので、非常に困っています。そうなると2020年に子約するお米が余ってきます。しかし、日本酒用のお米を作っていた田んぼをそのまま作付けできないのです。なので農家も困ってきます。同じようなことが焼酎蔵にも起こっています。

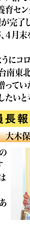
こんな時だからこそ、年度当初の目標の「動く」を実践していきたいと思います。とにかく動く！考えないで動く！動きながら考えればいいやというこで、まずまず動いていきたいと思います。とにかく自分のためでなく他者のために動いていきたいと強く思っています。

本日もどうぞよろしくお願いします。

須田会長のご活躍が、多数のメディアで紹介されました！

幹 事 報 告

斎藤 修弘幹事



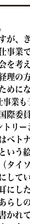
◇2022-23年度ガバナーが浦和RCの細置雅邦会員に選出されました。

◇当ラブでも上尾市役所を中心にペットボトルキャップ回収事業を行ってきましたが、キャップの価格がかなくなり回収業者が撤退したことから、いったん事業をとりやめることになりました。ちなみに5月20日に浦和商店さんで回収した量は600kgで、ワクチン85人ぶんに換算されます。

◇須田年度での地区補助金（大口枠）ベトナム・ダナンの国際事業ですが、ダナン市で子・身体障害児・結核患者の診断を受けた子供達やセンターへの水道設備の整備・補修と屋根の修理が完了しました。3月の検証旅行はできませんでしたが、4月末をもって地区に報告してあります。

◇会長挨拶にもあったようにコロナウイルス防護用品を上尾市に寄贈しました。台南東北RCさんからは約70万円ぶんの防護用品を贈っていただいています。次年度には、なんらかのお礼をしたいと考えています。

委員長報告

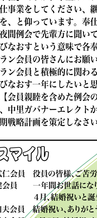


IM実行委員会 大木保司実行委員長

吉岡先生の講演記録の動画が事務局にありますので、ご覧になりたい方はどうぞ。

IM開催へのご協力、ありがとうございました。

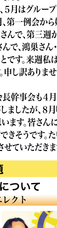
会長エレクト研修セミナー修了証授与



宇多村会長エレクトに修了証が授与されました。

第5グループ ガバナー補佐 ご挨拶

第5G ガバナー補佐 島村 健 様



先はど会長挨拶にもありましたように1M が終わってから今日までご無沙汰をいたしました。グループ内の例会に詰めて1年間のお礼を申し上げております。遅くなりましたが今年度、須田会長、斎藤幹事をはじめ会員の皆様にはいろいろお世話になりました。誠にありがとうございました。IMの報告書もできあがり、お配りいたしました。ガバナー月信に小林ガバナーから、今年度「ポリオではじまり、コロナで終わる」という文面が掲載されており、その通りだなと思います。

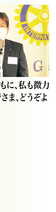
各クラブの状況ですが、3月、4月、5月はグループ内のクラブはほとんど休会でした。今月、第一例会から始まっていのは上尾西さんと上尾北さんで、第三週からは上尾と北本さん、桶川イブニングさんで、鴻巣さん・鴻巣水曜さんは最終例会だけということです。来週私は当クラブの最終例会は欠席になります。来週しかあまりませんがよろしくお願いいたします。

いずれにしましても休会が多く、会長幹事会も4月・5月は中止になり少し寂しかった気分しましたが、8月頃に会長幹事会ができたらいいなと思います。皆さんにご協力いただき一年間務めることができたのかなと思います。へん感謝を申し上げ、御礼の挨拶にさせていただきます。

例 会 主 題

2020-2021年度について

宇多村 海晃 会長エレクト



今年度、残りの貴重な2回の例会のうち、次年度のお話しをさせていただく機会をいただきましたようでございます。あらためまして次年度、会長を務めさせていただく宇多村です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年2月11日に地区の研究セミナーに参加しましたが、以降PETSもなく、地区研修・協議会もなく本日に至りました。PETSは資料とDVDが送られてきたので それを見て、分厚いレポートを提出しました。コロナの影響でいろいろなスケジュールが変更されますで、これから先は私にもわからないところです。その前提で次年度

についてお話しいたします。

まず【事業】についてですが、きちんとした形で予定をしているのは職業奉仕事業です。これは、ある先生をお招きしての講演会を考えています。会員だけではなく、会員企業の経理の方、法務部門の方 なども受講していただき、ためになるお話しになると思います。また、国際奈仕事業も予定しています。財団セミナーに月井次年度国際委員長と一緒に出席し、地区補助金入口枠にエントリーさせていただき、選考を通過しました。内容はベトナム・ダナンの中学校に「あちしのふること」という絵本を贈るプロジェクトです。ダナンの西山（タイソン）中学校を第頭に、第一外国語を日本語にしている中学校が時々 増えてきている数年前に尾にしたのでこのプロジェクトを企画しました。「あちしのふるこ」シリーズは全編にわたり平仮名で書かれていて非常に読みやすい、人気のある絵本です。今のところ考えている事業はこの2つです。

次に【奉仕】ですが、中里ガバナーエレクトは、新しい奉仕事業をしてください、と提案している事業は見れ ど、と仰っています。奉仕に対して、平年ほど前の夜間例会で先輩方に聞て、考えるおしてみて、学びなおすという意味で各奉仕委員会の委員長やエラブの委員長に聞わる機会を増やし、奉仕を学びなおす一年にしたいと思っています。

最後に【会員親睦を含めた例会の在り方】についてですが、中里ガバナーエレクトから「クラブビジョン、中期戦略計画を策定しなさい。それを例会場に掲げてください」と言われています。次年度の会長幹事で意見をとりまとめて年度計画書に記載を予定しています。それ以前にいろいろ決めなければならないこともある と思います。コロナ禍、まだコロナ収束後のロータリーについて、会員の皆さんに大いに話っていただく例会にしたいなと考えています。

私が大切にしたいのは、会員相互の親睦をより深めていただくことです。須田会長年度のビジョンの中に「老・壮・青の融合」。クラブを目指すという宣言があります。これは年齢のことだけでなく、老験、老練、壮健な活力、壮大な夢、青雲之志、といった意味合いや背資を持ち合わせた「人お一人・・・・先輩方は一騎当千の兵ばかり、その集団が上尾ロータリークラブの最大の特徴だと思っています。たいへんな一年になることは間違いありません。その時に会長を仰せつかった私ですが、ご指導ご鞭撻をいただきながら進んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

深澤 圭司 次年度幹事

宇多村会長エレクトとは幼稚園の同級です。会長・幹事が幼馴染という組み合わせは非常に稀なケースだと思います。例会の進行や設営、上尾ロータークラブの活性化・発展を、宇多村会長とともに、私も微力ながら一所懸命やっていきますので、皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

スマイル

村岡武仁会員 役目の皆様、ご苦労様です。お互い感染に気をつけましょう。
島村健会員 一年間お世話になりましてありがとうございました。
4月、結婚祝いと誕生祝い、ありがとうございました。
関口和夫会員 結婚祝い、ありがとうございます。やっと例会に出られました。
細口雅之会員 6月5日、結婚祝、ありがとうございました！
関口昌雄会員 結婚祝い、ありがとうございました。

須田会長／斎藤修弘幹事／宇多村副会長／深澤副幹事
武重会員／岡野会員／大塚信郎会員／小林会員／斎藤会員／尾花会員／
大木保司会員／齋藤博重会員／久保田会員／藤村会員／齋藤哲雄会員／
長田会員／小田切会員／丹井会員／大木崇寛会員／奥田会員

出席率	
会員数	39
出席数	27
欠席数	12
69.23%	